

精神障害者デイケア 「青空」「ほのぼの」とは

精神障害を抱える方を対象に創作活動や調理、スポーツなどのプログラムを通じて、同じ障害を抱える方同士が交流を深め、生活リズムの構築や達成感を味わうことで、社会参加へのきっかけとなることを目的としています。

利用できる方

精神科に定期通院中で主治医よりデイケアの利用について了解を得ている神栖市在住の方（神栖市に1年以上居住していること）

活動日時・場所

青空<神栖地区>:水・木・金曜日

午前10時～午後3時

(会場:神栖市保健・福祉会館内)

ほのぼの<波崎地区>:火曜日

午前10時～正午

(会場:はさき福祉センター内)

利用料金

無料(プログラムによって、200円～300円程の実費負担があります)

青空 (神栖地区)

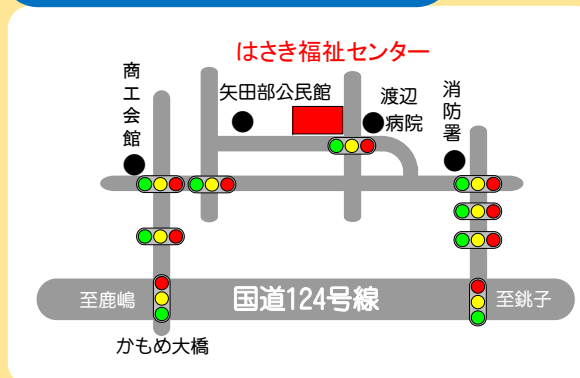


〒314-0121

神栖市溝口1746-1 保健・福祉会館内

TEL 0299-93-0294 FAX 0299-92-8750

ほのぼの (波崎地区)



〒314-343

神栖市土合本町3-9809-158 はさき福祉センター内

TEL 0479-48-0294 FAX 0479-48-1294

ホームページ <http://www.kamisushakyo.com>

メールアドレス mail@kamisushakyo.com

神栖市

精神障害者デイケア

「青空」 「ほのぼの」

ご案内



デイケア活動で作成した
『チューリップ』

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

精神障害者デイケアでは、様々なプログラムを通じて、精神障害を抱えるメンバー同士が同じ時間を過ごすことで「自分の居場所がある」という安心感や「活動を仲間と一緒に楽しめた」という充実感を得られるよう支援しています。

精神障害者デイケアの主なプログラム

フリータイム

アイロンビーズや手芸などの創作活動や、読書、音楽鑑賞などの自由時間として自分のペースで過ごすことができます。



調理・おやつ作り

月1.2回実施している人気のプログラム。メニューは参加者の希望を聞いて決定しています。



スポーツ

ウォーキングやバタールゴルフなどの運動を企画しています。気持ちいい汗を流すことで気分がすっきりします。



その他

カラオケや路線バスなどを利用した外出活動を行っています。



精神障害者デイケアの参加者の声



30代男性
デイケア利用歴:5年

利用を始めた頃は、緊張して誰とも話せませんでした。しかし自分と同じ悩みを抱える方と話をすることで徐々に緊張がほぐれていきました。今でも緊張することはありますが、自分のペースで通えています。

フリータイムでは創作活動をしなが、スタッフの方や他のメンバーとの会話を楽しんでいます。ゆったりとした雰囲気、たまに眠たくなることも。この雰囲気が社協デイケアの良いところだと思います。



40代女性
デイケア利用歴:10年

精神障害者デイケアについてのよくあるご質問

Q1:どのような雰囲気の場所ですか？

A:活動の8割がフリータイムとなっていて、創作活動に取り組む方、読書をする方、たまに仮眠をする方もいるなどゆったりとした時間が流れている場所です。

Q2:どのような方が通っていますか？

A:うつ病、統合失調症などの心の病気を抱える30代～40代の方を中心に約20名が登録し、通われています。

Q3:必ず通わなければいけないのですか？

A:強制ではありません。スタッフと相談しながら毎月の予定表の中からプログラムを選び、自分のペースにあった利用方法を見つけていきましょう。

神栖市保健・福祉会館の旧館1階に参加者が作成した作品を展示してあります。ぜひご覧ください♪



精神障害者デイケアの利用までの流れ

1. 利用問い合わせ

社会福祉協議会の窓口や電話にて随時受けています。

面談の日程を調整します。

※活動について詳しく聞きたい方や参加に不安がある方への訪問も行っています。

2. 面談

デイケアの活動内容、利用の申込みについて案内します。

利用を希望する際は見学参加の日程を調整します。

3. 見学参加

3回（週1回、半日、室内活動）を目安に見学参加を行います。

その後、スタッフと一緒に、デイケアの利用について、考えていきます。

4. 登録・利用

市障がい福祉課より、利用決定を受けて、本利用となります。

※精神障害を抱えているご本人だけでなくご家族の方のご相談にも応じます。プライバシーは守られます。